

平成 25 年度概算要求における宇宙関係予算について

全府省総額

平成 25 年度 概算要求 3,537 億円
(対前年度当初予算比 558 億円増 (18.7%増))

一般要求 3,018 億円

特別重点要求＋重点要求 498 億円

東日本大震災復興特別会計 22 億円

(内訳)

(単位：億円)

府省名	平成 24 年度 当初予算 (①)	平成 25 年度					対前年度増▲減 (増▲減比) ⑥-①
		一般要求 (②)	特別重点要求 (③)	重点要求 (④)	復興特会 (⑤)	概算要求 (⑥=②+③+④+⑤)	
内閣官房	630	611	-	11	-	622	▲8 (▲1.3%)
内閣府	112	109	-	2	-	111	▲1 (▲0.8%)
警察庁	8	8	-	-	-	8	+0 (+3.8%)
総務省	40	22	-	1	18	41	+1 (+3.4%)
外務省	2	2	-	-	-	2	▲0 (▲9.1%)
文部科学省	1,739	1,477	15	393	-	1,885	+146 (+8.4%)
農林水産省	4	2	-	-	-	2	▲2 (▲58.8%)
経済産業省	37	32	-	25	-	57	+20 (+53.8%)
国土交通省	96	94	-	-	-	94	▲2 (▲2.1%)
環境省	24	10	37	-	-	47	+24 (+99.9%)
防衛省	288	651	-	13	4	667	+379 (+131.8%)
合計	2,980	3,018	52	445	22	3,537	+558 (+18.7%)

(係数については、四捨五入によっているので計と符合しないことがある。)

平成25年度概算要求（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 3,537億円

【内閣官房】	62,230	(▲790)	【農林水産省】	169	(▲242)
● 情報収集衛星関係経費	62,215	(▲787)	○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	26	(▲27)
【内閣府】	11,095	(▲85)	○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	144	(▲215)
○ 実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用	10,553	(▲50)	【経済産業省】	5,737	(+2,007)
● 宇宙空間の戦略的利用の推進	179	(新規)	● 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発	2,495	(+2,495)
● 宇宙輸送戦略の立案	23	(新規)	○ ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	1,530	(▲270)
○ 衛星通信回線の利用料(防災)	141	(+32)	○ 石油資源遠隔探知技術の研究開発	740	(▲131)
【警察庁】	818	(+30)	○ 宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVISプロジェクト)	127	(▲23)
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星使用料等	818	(+30)	○ 準天頂衛星システム利用実証事業	50	(新規)
【総務省】	4,107	(+135)	【国土交通省】	9,429	(▲202)
■ 災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	1,548	(+549)	○ 静止気象衛星業務等	8,329	(▲114)
● 将来の衛星通信技術の検討	100	(新規)	○ 人工衛星の測量分野への利活用	920	(▲105)
○ 宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,062	(▲23)	【環境省】	4,736	(+2,367)
■ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294	(±0)	○ 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)による地球環境観測事業	110	(▲10)
【外務省】	189	(▲19)	● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)開発体制整備等	3,700	(+2,348)
○ 衛星画像判読分析支援	173	(▲20)	○ 衛星による地球環境観測経費	774	(+81)
○ 宇宙外交推進費	15	(+1)	【防衛省】	66,721	(+37,934)
【文部科学省】	188,499	(+14,640)	● ■ Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業を含む衛星通信の利用	21,647	(+8,718)
○ イプシロンロケット	8,200	(+2,590)	○ 商用画像衛星の利用等	7,491	(▲344)
● 小惑星探査機「はやぶさ2」開発	11,399	(+8,412)	● 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,157	(▲761)
○ 日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	14,087	(▲299)	○ 弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	36,414	(+30,326)
○ 宇宙ステーション補給機(HTV)	24,384	(±0)			
● 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	14,618	(+11,036)			
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)の研究開発	400	(新規)			

各府省庁予算の単位は百万円。()内は対前年度当初予算比+増▲減。
 ●は特別重点要求、重点要求を含む事業。■は東日本復興特別会計を含む事業。
 四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

平成25年度概算要求（特別重点要求、重点要求、東日本大震災復興特別会計）（宇宙関係予算）【各府省の施策】

全府省庁合計（特別重点要求） 52億円

【文部科学省】	1,547
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)の研究開発	400
● 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)の運用	1,146
【環境省】	3,700
● 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)開発体制整備等	3,700

全府省庁合計（東日本大震災復興特別会計） 22億円

【総務省】	1842
■ 災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	1,548
■ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
【防衛省】	350
■ 船舶電話の更新に伴う準備工事	350

全府省庁合計（重点要求） 445億円

【内閣官房】	1,139
● 情報収集衛星光学7号機の開発	1,139
【内閣府】	202
● 宇宙空間の戦略的利用の推進	179
● 宇宙輸送戦略の立案	23
【総務省】	100
● 将来の衛星通信技術の検討	100
【文部科学省】	39,281
● 小惑星探査機「はやぶさ2」の開発	11,399
● 水循環観測技術衛星「しずく」(GCOM-W)のデータ利用研究	898
● 気候変動観測衛星「GCOM-C」の衛星開発	2,763
● 全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)のセンサ開発	7,990
● 雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ(EarthCARE/CPR)のセンサ開発	1,614
● 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	14,618
【経済産業省】	2,495
● 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発	2,495
【防衛省】	1,320
● 衛星通信回線の維持及び機能向上	1,001
● 宇宙状況監視システムの基礎的運用研究等	320

各府省庁予算の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。